

「Tango Pay」との連携可能性について

資料4

		京丹後デジタルポイント		Tango Pay(タンゴペイ)	連携の可能性	備考	
		カードのみ	アプリ利用	アプリ利用のみ			
制度・実施体制	導入時期	R4.10月～		R6.1月中旬～運用開始(予定)		※当初は12月開始予定	
	対象地域	流通エリア	京丹後市内		開始時点では京都北部(宮津、与謝野、伊根、京丹後)⇒将来的に全国展開		
		加盟店数	140店舗(R5.10月末時点)		運用開始時点で20店舗(予定) ⇒R5年度中に120店舗の予定		加盟店の勧誘・説明は11月下旬から開始予定
		加盟店の特性	小売、飲食、サービス業等		道の駅、宿泊・観光施設		
	媒体	利用者	世帯ごとのカード	個人アカウント、 カード連携アカウント	個人アカウント		
		店舗	店舗に設置した専用タブレット、QRコード決済		QRコード決済		
	手数料等	会費1,000円/月(当面の間無料)、 130円で1P,1Pで1.2円のポイント発行負担		売上に対する決済手数料 (2.0%前後で検討中)		R511.15時点では未定	
	運営主体	京丹後デジタルポイント運営協議会(京丹後市商工会、京都北都信用金庫、京丹後市)		(株)丹後王国ブルワリー、(株)京都銀行、(株)NTTデータ			
	システム会社	LSI(株)		(株)NTTデータ、(株)Dear One(アプリ開発等)、(株)サブスパイア(アドバイザー)			
	コールセンター	京丹後デジタルポイント運営協議会		(株)NTTデータ			
関係機関	京丹後市観光公社、エムズカード会、(株)NTTデータ		京丹後市観光公社				
機能	キャッシュレス	現金チャージ	○		○		
		銀行口座連携	×		○	技術的には可能。 方法としては、①タンゴペイの決済処理サービスとデジタルポイントアプリがAPI連携することで、銀行口座やクレジットからのチャージを可能とする。 ②タンゴペイのアプリとデジタルポイントのアプリ間で残高を移動させる。	
		クレジット連携	×		○		
		コンビニ連携	×		△(今後機能追加を検討)		
	利用者へのポイント付与	○		未定	R511.15時点では未定		
	利用者間での送金	×		×			
	アプリの機能	加盟店の販促支援	—	○	○		
		行政からのお知らせ	—	○	○		
		アプリ内メッセージ・PUSH通知	—	○	○		
		ユーザー属性に応じたメッセージ・広告	—	×	○		
店舗検索(マップ連携)		—	×	○	技術的には可能。 方法としては、①タンゴペイアプリにデジタルポイント加盟店を表示させる。 ②デジタルポイントアプリを改修し、タンゴペイの地図情報にアクセスできるようにする。		
クーポン	—	×	○				
ターゲット分析	年代	△(世帯主のみ)	○	○			
	性別	△(世帯主のみ)	○	○			
	住所地(町域)	△(世帯主のみ)	○	○			
	客単価	△(世帯主のみ)	○	○			
	リピート数	△(世帯主のみ)	○	○			
他サービス	マイナンバー連携	×		×			
	行政手続き電子申請	×		×			
	防災サービス連携	×		×			
備考	・チャージした現金の有効期限はなし。 ・市のイベント(健康ウォーキング事業等)と連携したキャンペーンを実施。				R5.11.21 LSI株式会社(デジタルポイントアプリ開発元)に確認。		